



おはなしの

マツチ ばこ



私達は、おはなしのろうそくに
火をともし マツチです。

この箱が、さまざまなお話を
マツチで いっぱいになるように。
心をこめて送ります。

1月のストーリーテリング勉強会

2015年1月10日(水) 9:30~12:00

主催: 高知県立図書館 参加者: 12人

場所: 高知県立図書館 児童図書研究室(子ども読書室奥)

次回の勉強会は
2月4日(水)

9:30~12:00

場所: 当館児童図書研究室
(子ども読書室奥)

※1週目の水曜日ですのでご注意ください。

1. 天福地福

5~8分

『おはなしのろうそく14』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】

話をしっかり覚えることで、もっと良い語りになるのだということを実感する勉強会となりました。話を覚え、自分のものにして、次回以降長りたいと思います。

2. アナンシと五

7分

『こども世界の民話 下』(内田莉紗子/[ほか]著 実業之日本社/発行)より

【語り手から】

久しぶりに勉強会に参加しました。最後のハトのおくさんをユーモラスに語るようにしたいです。

3. 北風に会いにいった少年

13分

『おはなしのろうそく13』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】

小学1・2年生に持っていくおはなしです。おはなしのなかに自分の身を置けるぐらいもっと語りこんで、楽しさを伝えられたら、と思います。

4. くぎスープ

約12~13分

『世界のむかし話(てのり文庫)』(瀬田貞二/訳 太田大八/絵 学研/発行)より

【語り手から】

誰でもどの学年でも内容が分かって楽しめるというおはなしではないかもしれませんが、語る場や聞いてもらう年齢を気にしなければ、クスッと笑ってしまうこのおはなしを、私自身は大好きです。

5. おそばのくきはなぜあかい

7~8分

『おそばのくきはなぜあかい(岩波の子どもの本8)』(石井桃子/文 初山滋/え 岩波書店/発行)より

【語り手から】

最後の大切な箇所を抜かし、すみません。本番は気をつけます。

6. ブドーリネク

18分

『おはなしのろうそく1』(東京子ども図書館/編・発行)より

【語り手から】

年長さんに聞いてもらおうと覚えました。幼い子のきもちによく沿ったおはなしだと思いますが、そこそこ長いので、どう聞いてくれるかな?

くり返しが多いので覚えるのに少し苦労しました。

7. 三びきの子ブタ

12分

『イギリスとアイルランドの昔話』(石井桃子/編・訳 福音館書店/発行)より

【語り手から】

まだ覚えたばかりで余裕がなかったので、もっとしっかり練習したい。

おはなしの所要時間は、語り手の方にお聞きしたものです。

インフルエンザや風邪の季節になりました。インフルエンザによって学級閉鎖になる学校もでています。寒い日が続いたかと思うと暖かい日が続いたり、気温の変化も激しいので、お体に気をつけてお過ごしください。